

受験勉強の積極的意味を考えよう

開倫塾

塾長 林明夫

1. 受験生の中には、なぜ受験勉強をしなければならないのか、ただ合格を果たすための勉強・テストでよい点数を取るための勉強などは世の中に出てからも、上級学校に進学した後も全く役に立たない無駄なものではないか、そう思い、虚無感・むなしさを感じながら、いやいや受験勉強をしている人が数多く存在します。
2. 自分が今取り組んでいることの意味がわからない人ほど気の毒な人はいません。開倫塾の塾生の皆様はこのようなことのないよう、人生における受験の意味、教育における受験勉強の効用をしつかりと理解したうえで、机に向かうようお願いいたします。
3. 受験勉強とは何か。入学試験でよい点数を取って合格を果たすために、これまでの勉強をすべてもう一度やり直し、スミからスミまで十分に理解し、身に着けてから、自分の行きたい学校に進学することです。
4. 小学校や中学校、高校で学ぶ科目の中で、世の中に出て役に立たない内容は一切ありません。すべての科目のすべての内容が、世の中に出て、また、よく生きるために役に立つので、国民の貴重な税金を用いて各学校で教えているのです。
5. 小学校の内容は中学校で、中学校の内容は高校で、高校の内容は大学、短大、専門学校、職場ですべて役に立ちます。逆に、前の学校で十分に勉強してこないと、上級学校の教育についていくのが困難になります。
6. 小学校、中学校、高校の各々の学校で学ぶべきことを正確に理解、定着しないで、大学や短大、専門学校に進学したら、また、企業や様々な職場に就職したらどうなるか。よく考えてみましょう。
7. 大学等でのさらに難しい勉強についていけず、職場で学ぶべき仕事を行う上での勉強についていけず、困り果てることになることは明白です。
8. 小学校、中学校、高校の勉強は、基本中の基本です。大学等での勉強や就職してからの勉強は、小・中・高の勉強の上に成り立っています。
9. 自分の人生をよく生きるためにも、小・中・高の勉強ほど役に立つものはありません。
10. これほど大切な内容ですので、学校の教科書や教材、授業ノートはすべて大切にっておき、一生をとおして繰り返し読み直し、さらに深い理解、定着を目指すべきと私は確信を持ってお勧めいたします。

11. 高校入試の受験勉強をとおして、中学校 3 年間の勉強をすべてやり直す。これが高校入試のための受験勉強の意味です。
12. すべてを正確に身に付けてから高校に進学する。模擬試験や入試の過去問に挑戦し、挑戦後に、なぜ間違えたのか、その理由を自分の力で分析し、同じ誤りをしないように間違いノートを作って繰り返しやり直す。
13. 大学入試の受験勉強をとおして、高校での学習内容をすべてやり直す。これに加えて、大学入試センター試験の 10 年分の過去問を何回も解き直し、テキスト代わりに、問題文とすべての設問、すべての選択肢、解答・解説までも理解し、定着を図る。
14. 中学校入試、高校入試、大学入試の問題を作る先生方は、受験生の将来を決する大切な入試問題を作るために、文字どおり、血のにじむような努力をしていっています。長時間かけて打ち合わせをして作問し、改訂に改訂を加えてよい問題を目指していっています。ですから、入試問題も、学校の教科書と同じように大切にしてください。
15. 開倫塾の独自模試や独自教材も、開倫塾の先生方が、塾生の皆様の受験勉強に役に立つようにと心血を注いで作ってくださったものです。教育開発などの塾用専用教材も、個別指導用のフォレストなどの教材も、各教材会社の先生方が文字どおり「一所懸命」、一つのところで命を懸けるくらいの熱心さで作成してくださったものばかりです。どうか安心してお使いください。
16. 受験勉強に、頭の良し悪しは一切関係がない。はっきり言ってしまえば、現在の成績も全く関係がない。受験生としての自覚を持って、効率的な方法で、長時間自己学習をやるかやらないかで、すべてが決まります。偏差値が足りなければ、自覚を強く持ち、効率的な方法を考えて、眠る時間以外は全神経を集中して、一心不乱に机に向かえばよいだけです。
17. 合格が難しい学校に入学したければ、他の受験生に負けないだけの勉強をしなければなりません。自分の未来は自分で切り開く。よく勉強した人は希望校に合格を果たし、勉強が足りなければ希望校には合格できません。
18. 自己責任、自分の責任は自分で取る。自助努力、自分の身は自分で助ける。早くから準備をするとう入試に間に合い、準備が遅ければ間に合わない。世の中には自分よりよい成績を取る人がいる。このことを知るのも受験勉強です。
19. 受験勉強をしたくてもできない、中学校や高校、大学、短大、専門学校に進学したくてもできない同世代の若者は世界にたくさんいます。
20. 最後に一言。新聞を毎日読むことや、少しずつでも読書を毎日すること、辞書を用いて学ぶことも受験勉強には極めて役に立ちます。同時に、社会に出ても役に立ちます。一生役に立ちます。
21. 開倫塾の塾生の皆様は、受験勉強の積極的な意味を是非お考えください。

どうかよろしく願いいたします。